



Cisco MeetingPlace Video Integration

リリース 5.3 リリース ノート

Cisco MeetingPlace Video Integration は、個別にライセンス供与される Cisco MeetingPlace のアドオンソフトウェアで、Cisco MeetingPlace の音声および Web 会議機能と、Cisco IPVC Multipoint Control Unit (MCU) で提供されるビデオ会議機能とを統合します。音声、Web、およびビデオ会議の参加者は、1つのリッチメディア会議でシームレスに対話できます。

これは、Cisco MeetingPlace 製品ファミリーの新製品、リリース 5.3 です。

このリリース ノートの内容は、次のとおりです。

- [システム要件 \(p.2\)](#)
- [互換性マトリクス \(p.4\)](#)
- [その他のトピック \(p.4\)](#)
- [警告 \(p.5\)](#)
- [関連資料 \(p.6\)](#)

システム要件

表 1 システム要件

コンポーネント	互換性のあるリリースと設定
Cisco MCS ハードウェアとシステム ソフトウェア	<p>Cisco MeetingPlace Web Conferencing リリース 5.3 がインストールされているサーバで稼働</p> <p>Cisco MeetingPlace Web Conferencing リリース 5.3 のシステム要件は、製品のリリースノートに記載</p> <p>Cisco MeetingPlace Video Integration のハードウェアまたはオペレーティング システムに関するその他の要件はない</p>
Cisco MeetingPlace 音声サーバ (Cisco 8112 または Cisco 8106)	リリース 5.3
Cisco MeetingPlace Web Conferencing	リリース 5.3
Cisco MeetingPlace for Outlook	リリース 5.3
Cisco MeetingPlace H.323/SIP IP Gateway	リリース 5.2.1 以上

表 1 システム要件（続き）

コンポーネント	互換性のあるリリースと設定
Cisco IPVC Multipoint Control Unit (MCU) または Radvision ViaIP MCU	<p>ハードウェア：</p> <p>次のものを含む Cisco IPVC MCU モデル：</p> <ul style="list-style-type: none"> • IPVC-3511-MCU • IPVC-3511-MCU-E • IPVC-3540-MC03A • IPVC-3540-MC06A • IPVC-3540-MC10A • IPVC-3540-EMP • IPVC-3540-EMP3 <p>各リリースのマニュアルに指定されている、既存リリースの展開に必要なハードウェアまたはコンポーネントが必要</p> <p>Rate Matching Module と Data Conferencing カードはサポート非対象。これらがある場合は、ディセーブルにしてください</p> <p>G.729 コーデックのサポートが必要な場合、トランスコーダカードが必要な場合がある</p> <p>ソフトウェア：</p> <p>リリース 3.5 以上システムで Cisco VT Advantageなどの SCCPビデオエンドポイントを使用する場合、次の条件が適用される</p> <ul style="list-style-type: none"> • 複数の参加者を連続的に表示するには、Cisco IPVC MCU のリリース 2.0 以上が稼働する EMP プロセッサが必要 • Cisco IPVC MCU のプロセッサが MP プロセッサのみで、かつ SCCP エンドポイントのサポートを選択すると、Cisco IPVC MCU で連続表示のレイアウト指定ができない。したがって、すべての参加者には、エンドポイントに関係なく、アクティブなスピーカーのみが表示される • EMP プロセッサは、リリース IPVC-3511-MCU-E に組み込まれている
Cisco IOS ゲートキーパ H.323 ゲートキーパ Radvision ViaIP ECS (ゲートキーパ)	<p>適用されるリリースなし</p> <p>Cisco CallManager を使用する場合は、Cisco IOS Gatekeeper が必要</p>
Cisco IPVC PRI Gateway (オプション) Radvision ViaIP GW-P20 Gateway (オプション)	<p>必要な Cisco IPVC MCU に適したモデル</p> <p>Radvision ゲートウェイの場合、リリース 2.0.1.12 以上</p>
エンド ユーザのオペレーティング システム	Windows 98、Windows ME、Windows 2000、Windows XP

表 1 システム要件 (続き)

コンポーネント	互換性のあるリリースと設定
エンド ユーザのデスクトップ ビデオ クライアント	次のビデオ エンドポイントをサポート： <ul style="list-style-type: none"> • Cisco IPVC MCUおよび関連するコンポーネントをサポートする H.323、SCCP、または ISDN ビデオ エンドポイント 音声プロンプトの聞き取りには、PC サウンドカードの使用を推奨
ルーム ベースのビデオ システム	Cisco IPVC MCU でサポートされるすべてのエンドポイント
Cisco CallManager (オプション)	リリース 4.0.x または 4.1 エンド ユーザは、ビデオ エンドポイント以外に IP Phone が必要

互換性マトリクス

Cisco MeetingPlace 製品間のインターオペラビリティについては、Cisco MeetingPlace リリース 5.3 の『[Installation Planning Guide](#)』を参照してください。

その他のトピック

Cisco MeetingPlace Video Integration に関する追加情報は、次のとおりです。

- Cisco MeetingPlace Video Integration は、標準ベースの H.323 の展開をサポートします。シスコによるテスト環境は、シスコ製のデバイスが中心となっています。
- 会議参加時にエンド ユーザに聞こえるプロンプトは、デフォルトでは Cisco IPVC MCU と Cisco MeetingPlace の場合で異なります。Cisco MeetingPlace プロンプトと同じ音声の Cisco IPVC MCU (リリース 3.5.24 以上) プロンプトを入手するには、<http://www.cisco.com/pegi-bin/tablebuild.pl/ipvc> にある Cisco.com のソフトウェアダウンロード エリアにアクセスしてください。ファイル名は、**IPVC-MCU-Voice-Prompts.zip** です。このサイトにアクセスするには、CCO ユーザ名とパスワードが必要です。

このダウンロードに含まれるものは、次のとおりです。

- Cisco MeetingPlace プロンプトと同じ音声を使用した新しいプロンプト
- 元のプロンプトに戻す場合に必要となる旧プロンプト
- プロンプトを Cisco IPVC MCU にアップロードするために必要なユーティリティ
- アップロード ユーティリティの使用法に関する説明

警告


未解決および解決済みの警告は、リリース ノートには記載されていません。警告に関する最新情報は、新しいオンライン ツールである Bug Toolkit から入手できます。お客様は、必要に応じて障害についてお問い合わせしてください。

リリースに追加された新機能または拡張機能を確認したり、以前のリリースから修正された警告を調べたりするため、新しい Cisco MeetingPlace リリースが配布されたときは、照会を行ってください。

Bug Toolkit にアクセスするには、次のものがが必要です。

- インターネット接続
- Web ブラウザ
- Cisco.com のユーザ名とパスワード

Bug Toolkit を使用する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** Web ブラウザを開いて、次の URL にアクセスします。
http://www.cisco.com/pcgi-bin/Support/Bugtool/launch_bugtool.pl
- ステップ 2** **Launch Bug Toolkit** ハイパーリンクをクリックします。
- ステップ 3** 特定の警告に関する詳細を検索するには、「Enter known bug ID:」フィールドに ID 番号を入力します。Cisco MeetingPlace の警告をすべて表示するには、「Search for bugs in other Cisco software and hardware products」に移動して、Product Name フィールドに meetingplace と入力します。
-
-  (注) Cisco MeetingPlace は、最初の 3 文字 mee を入力すると表示されます。
-
- ステップ 4** **Next** をクリックします。Cisco MeetingPlace 検索ページが表示されます。
- ステップ 5** 警告を問い合わせるフィルタを選択します。使用可能なオプションの一部またはすべてを選択できます。
- ステップ 6** **Next** をクリックします。Bug Toolkit は、問い合わせに基づいて警告のリストを返します。
-



(注) 次の製品に関する警告は、Cisco MeetingPlace Video Integration に影響する可能性があります。

- Cisco IPVC MCU
 - H.323 Gatekeeper
 - プロセッサ、ゲートウェイなどの Cisco IPVC コンポーネント
 - Cisco CallManager
 - Cisco VT Advantage
 - その他のビデオ エンドポイント
 - Cisco MeetingPlace Audio Server リリース 5.3
 - Cisco MeetingPlace Web Conferencing リリース 5.3
 - Cisco MeetingPlace MeetingTime リリース 5.3
 - H.323/SIP IP Gateway リリース 5.2.1
 - Cisco MeetingPlace for Outlook リリース 5.3
-

関連資料

この製品の関連資料のリストについては、Cisco MeetingPlace Video Integration リリース 5.3 の『Administrator's Guide』の第 1 章を参照してください。

CCSP、Cisco Square Bridge のロゴ、Cisco Unity、Follow Me Browsing、FormShare、StackWise は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn、iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービスマークです。Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCIP、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherFast、EtherSwitch、Fast Step、GigaDrive、GigaStack、HomeLink、Internet Quotient、IOS、IP/TV、iQ Expertise、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、LightStream、Linksys、MeetingPlace、MGX、Networkers のロゴ、Networking Academy、Network Registrar、*Packet*、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、ProConnect、RateMUX、Registrar、ScriptShare、SlideCast、SMARTnet、StrataView Plus、SwitchProbe、TeleRouter、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、TransPath、VCO は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. または関連会社の登録商標です。

このマニュアルまたは Web サイトで言及している他の商標はいずれも、それぞれの所有者のもです。「パートナー」という用語を使用しても、シスコシステムズと他社とのパートナー関係を意味するものではありません。(0406R)